「悪性胸膜中皮腫における L-type amino acid transporter 1(LAT1)の臨床病理学的検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1.研究の対象となる方

2007 年 06 月 01 日から 2023 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、悪性胸膜中皮腫と診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

2 . 研究の目的

悪性胸膜中皮腫における LAT1 発現の臨床病理学的意義を明らかにすること。

3.研究期間

病院長の許可後~2028年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から1カ月後程度

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

生検した悪性胸膜中皮腫の組織

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である田口亮が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

悪性胸膜中皮腫と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび 診療記録等を用います。

- 3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)
 - ・氏名:田口 亮 研究機関の名称:埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器外科

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の 連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。 ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器外科 田口 亮

住所: 〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話:042-984-4111(土日祝日を除く8:30~17:30)

○研究課題名:悪性胸膜中皮腫における L-type amino acid transporter 1(LAT1)の臨床病理学的検討

○研究責任(代表)者:埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器外科 田口 亮